年　月　日

（申請者）殿

小樽商科大学長　　穴沢　眞

バイアウト制度利用承認通知書

貴殿より○年○月○日付で申請のあったバイアウト制度利用について、下記のとおり承認します。

ついては、業務の代行について必要な手続きを行うとともに、代行により確保された時間が当該研究課題に対して充当されたことがわかるよう、エフォートを適切に管理してください。

記

対象事業：

代行業務：

金額：

エフォート率（利用前）：

（利用後予定）：

年　月　日

（申請者）殿

小樽商科大学長　　穴沢　眞

バイアウト制度利用不承認通知書

貴殿より○年○月○日付で申請のあったバイアウト制度利用について、下記の理由により不承認とします。

記

不承認の理由：